

# 青森県 市議会だより

平成29年12月発行 第50号

- 9月定例会・議案など……………2～3
- 委員会等活動報告……………3
- 9月定例会・一般質問……………4～7
- 議案等に対する各議員の賛否状況……………6～7
- 事務局の移転、議員の行政視察など……………8

平成29年7月1日から平成29年10月4日までの出来事を掲載しました。



タイトル：落ち葉と母  
撮影者：船木 遥さん

## 議 会 ト ピ ッ ク ス

### 青森県市議会議員研修会が開催されました

10月4日(水)、青森県市議会議長会（会長は当市の下山文雄議長）主催による平成29年度青森県市議会議員研修会が、五所川原市のプラザリュウ五所川原で開催され、県内10市で約170名の市議会議員が参加し、当市からは21名の議員が参加いたしました。

研修会では「人口減少社会における議会のあり方について」と題して、山梨学院大学大学院 社会科学部研究科長・法学部教授 江藤俊昭氏による講演が行われました。研修会終了後は太宰治記念館「斜陽館」、津軽三味線会館を視察し、意見交換会も行われました。



議員研修会で挨拶する下山議長



山梨学院大学大学院 社会科学部研究科長・  
法学部教授 江藤俊昭氏による講演



研修会の様子

# 平成29年第3回定例会

## 市長提出議案 25件

平成29年第3回定例会においては市長提出議案計24件（1件、撤回承認）について審議が行われました。以下に主な内容をご紹介します。

### ○平成29年度弘前市一般会計補正予算（第4号）

今回の補正予算は、大都市圏の企業等に「お試し勤務」を体験してもらおうおためしサテライトオフィス事業、再生可能エネルギーを活用する設備への改修を行うアソベの森いわき荘整備事業などを計上するほか、来年の弘前市長選挙における共通投票所設置に関わる経費など事業費の追加に伴う補正をするものです。

補正額 8億9435万3千円

### 9月補正後の平成29年度予算

一般会計	791億4939万3千円
（9月補正額）	9億6226万1千円
特別会計	466億9083万円
（9月補正額）	6億5036万3千円

### ○弘前市税条例の一部を改正する条例案

地方税法の一部改正に伴い、地域決定型地方税制特例措置の対象として企業主導型保育事業の用に供する固定資産を追加するなど、所要の改正をしようとするものです。

### ○弘前市空き家等の活用、適正管理等に関する条例の一部を改正する条例案

空家等対策の推進に関する特別措置法第7条第1項の規定に基づく協議会として、弘前市空き家等対策協議会を設置するため、所要の改正をしようとするものです。

### ○弘前市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例案

廃棄物の減量及び適正な処理を進めるため、市、市民及び事業者の責務を規定するとともに、指定ごみ袋制度の導入、一般廃棄物の処分手数料及び産業廃棄物の処分費用の額を見直すなど、所要の改正をしようとするものです。



指定ごみ袋のイメージ（色は黄色）

### その他の議案

#### ○平成29年度弘前市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

#### ○定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について

## 所属会派が異動になりました

弘前市民クラブ 石岡 千鶴子議員が無所属となりました。

また、所属会派異動に伴い、次の委員等が変更になりました。

※敬称略。

#### ○常任委員会

栗形昭一議員と石岡千鶴子議員の所属が下記に変更となりました。

##### ◇総務常任委員会

栗形 昭一

##### ◇建設常任委員会

石岡 千鶴子

#### ○特別委員会

ひろさき市議会だより編集特別委員会の定数を6名から7名に変更しました。

就任 石岡 千鶴子

#### ○弘前地区消防事務組合議会議員

辞職 石岡 千鶴子  
後任 清野 一 榮

**平成28年度決算審査**

平成28年度弘前市一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計の各決算等について審議しました。

**一般会計 決算額**

歳入額 826億2921万5784円  
 歳出額 813億8866万1046円  
 繰越額 12億4055万4738円

**一般会計歳入歳出決算に対する討論**

平成28年度弘前市一般会計歳入歳出決算に対する反対・賛成それぞれの立場の要旨を掲載します。

**○反対の要旨** 以下の理由で反対する。

- ・大規模建設事業、箱物づくり優先の決算
- ・市民の個人情報をもたくさん扱う業務を外部委託
- ・市民生活応援優先ではなく、むしろ放置、削減等が見られる決算

**○賛成の要旨** 以下の理由で賛成する。

- ・FM大賞受賞など創意工夫による先進的な取り組み
- ・地方交付税が大幅減でも影響は最小限にしている
- ・実質公債費比率と将来負担比率は早期健全化基準を大きく下回っている

**国民健康保険特別会計歳入歳出決算に対する討論**

平成28年度弘前市国民健康保険特別会計歳入歳出決算に対する反対・賛成それぞれの立場の要旨を掲載します。

**○反対の要旨** 以下の理由で反対する。

- ・繰り上げ充用を続ける国保財政の危機的状況
- ・財政難、保険料の高騰、滞納増という悪循環
- ・一般会計による法定外繰り入れを一貫して拒否してきたことによる累積赤字の増加

**○賛成の要旨** 以下の理由で賛成する。

- ・取り組み可能な対策を検討・実施し、医療費の適正化や保険料収納率向上に努めている
- ・ここ数年の保険料収納率は毎年上昇してきている
- ・平成28年度は約5億9600万円の単年度黒字

**請 願 3件**

- 核兵器禁止条約への参加を求める意見書を提出する請願について …… 不採択
- 新たな指定ゴミ袋の導入に反対する請願書 …… 不採択
- 「家庭系ごみ指定袋制度」を導入しないことを求める請願 …… 不採択

**陳 情 1件** ※陳情書は議員に参考配付しました。

「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情について（依頼）

**委員会等活動報告**

**厚生常任委員会**

協議会  
 9月8日(金) 市役所  
 ①平成29年度行政視察について  
 ②市医師会、市体育協会及び市保育研究会との懇談会について

**経済文教常任委員会**

協議会  
 9月8日(金) 市役所  
 ①学校施設の整備状況について  
 ②平成29年度行政視察について

**議員全員協議会**

9月21日(木) 市役所  
 ①青森県・弘前市・台南市(台湾)による友好交流に関する覚書の締結について

**平成29年第3回定例会日程 (28日間) ○傍聴者の数：延べ56人**

8月25日(金) 本会議	開会、会期の決定、 常任委員の所属変更、 特別委員会の定数変更、 提案理由の説明	9月13日(水) 常任委員会 特別委員会	予算決算 ひろさき市議会だより編集
8月26日(土)～9月4日(月)	議案熟考	9月14日(木)～9月15日(金)	
9月5日(火)～9月6日(水)	一般質問	9月16日(土)～9月20日(水)	予算決算 議事整理
9月7日(木) 本会議	一般質問、議案付託	9月21日(木) 本会議	各委員長の報告、 質疑、討論、表決、 一部事務組協議員の 互選、閉会
9月8日(金) 常任委員会	建設、総務、厚生、 経済文教		
9月11日(月) 常任委員会 特別委員会	予算決算 ひろさき市議会だより編集		

今年はこれまで延べ**218**人が傍聴しています。  
 日程をご確認の上、お気軽にお越しください。



## 一般質問

質問・答弁の要約を掲載いたします。

※敬称略。( )は所属会派。登壇順に記載。文責は質問者にあります。



加藤 とし子  
(弘前市民クラブ)

### エアコンの設置について

**問** 小中学校教室のエアコン設置を問う。

**答** 設置率の平均値は、全国が41.7%、北東北3県が5.2%、市は1.7%である。設置費用は、1教室につき約80万円而他に配電盤設置等の費用も必要。文部科学省では、補助率3分の1の財政支援があるが、1日の平均気温が24度を超える日が年間で50日以上が要件。今後、財政支援の要件緩和を国に要望していく。

**問** 出張所や公民館等への設置を問う。

**答** 出先機関の設置状況は5施設で、各出張所と市民参画センターの計7施設には設置がない。市民サービスの充実と職員の業務能率向上のため必要性を感じる。  
<その他の質問項目>

○市立病院の今後の運営 ○糖尿病性腎症重症化予防 ○働き方改革の取り組み  
○本庁舎の総合管理業務委託の進捗状況  
○「家庭系ごみ指定袋制度」の導入



一戸 兼一  
(弘新会)

### 家庭系ごみ指定袋制度について

**問** 指定袋制度を導入するよりも事業系ごみを減量することが先なのではないか。住み心地よりも施策目標が優先なのか。

**答** ごみの減量化や適正排出を促進し、効果的・効率的なごみ処理行政を進めるため、指定袋制度の導入について平成30年7月を目指し準備を進めるとともに、導入後は3カ月程度の経過措置期間を設け、円滑な制度導入に努めたい。

### 弘前デザインウィークについて

**問** 弘前デザインウィークコンソーシアムは単に市からの負担金の受皿団体であり、かつ東京デザインウィーク株式会社への事業発注のための団体ともとられかねないが、市の考えは。

**答** コンソーシアムは市の契約手続きに準じて委託業者を選定、契約しており、業務内容の特異性から東京デザインウィーク株式会社と随意契約している。



伏見 秀人  
(弘新会)

### 学校施設の維持管理の徹底について

**問** 点検方法、修繕・改修などの対応状況について伺う。

**答** 法に定められた定期点検に加え、学校職員による日常点検も行っている。緊急度の高いものについては優先的に対応するよう努めているが、予算の都合で学校からの要望に対応できていないものも多くなっている。計画的な予算確保に努め、安全面を第一に維持・整備していく。

### 弘前市たばこの健康被害防止対策行動計画について

**問** 体育関連施設の敷地内禁煙化の段階的推進について。

**答** 行動計画に基づき、有人無人に問わず、敷地内禁煙化を段階的に進め、平成31年度中には全ての喫煙場所を廃止することを目標としてまいりたい。

<その他の質問項目>

○少額随意契約と消費税の扱いについて



松橋 武史  
(弘新会)

### 市内河川に生い茂る雑木や雑草の現状と今後の管理計画について

**問** 今後の管理計画は。

**答** 近年、気候変動等による局地的な豪雨や記録的な大雨の発生件数が増加しており、河川敷に自生している雑木が災害発生の要因の一つとなるため、国、県、市が連携して、計画的に維持管理できるよう、体制を検討し、地域住民や団体等の活動に対しても支援していく。

### 通学路の歩行者用信号機の設置状況と今後の整備計画について

**問** 設置状況と今後の計画は。

**答** 市立小学校の通学路における歩行者用信号機の状況は、268箇所に設置されている。今後も引き続き通学路の危険箇所の把握に努めるとともに、関係機関と密に連携を図り、危険箇所への歩行者用信号機設置をはじめ、安全安心な通学環境の確保に努める。



栗形 昭一  
(無所属クラブ)

### 市の財政について

**問** 合併特例債の発行額と充当した建物、償還はどのようになっているか伺いたい。

**答** 合併特例債は、「市町村の合併の特例に関する法律」のもとで合併した市町村が発行できる地方債であり、事業への充当率は95%、元利償還金の70%が交付税算定における基準財政需要額に算定される地方債であり、これまで庁舎等の耐震化や新規建設事業、大規模改修等に活用

してきた。市町村合併時から平成32年までの発行可能額が280億3190万円、そのうち平成29年度末までの予定分を含めた発行額は260億1080万円、残りの20億2110万円は弘前城本丸石垣整備事業等の継続事業へ充当する予定。

<その他の質問項目>

○観光施策と産業 ○消防団の状況  
○弘前市吉野町緑地周辺整備等 ○弘前駅前地区再開発ビル管理組合の状況

掲載内容は一般質問の一部です。正確には会議録をご参照ください。会議録は、市立弘前図書館・市役所などで閲覧できます。また、弘前市議会ホームページの会議録検索システムでもご覧いただけます。



今泉 昌一  
(無所属クラブ)

**子供のスポーツ環境について**

**問** スポーツ少年団に対する市の支援の現状は。

**答** 日本スポーツ少年団と青森県スポーツ少年団への登録料及びスポーツ認定員の講習会受講料の経費を対象にした補助金や、スポーツ少年団が行う国際交流及び他県のスポーツ少年団との交歓交流、各種研修会及び講習会への派遣等に係る経費を対象に補助金を計上している。

**選挙投票率向上策について**

**問** 投票率向上のための投票環境の改善策は。

**答** 新たな取り組みとして、来年の市長選挙からは、投票日当日、市内の有権者であればどなたでも投票できる「共通投票所」をヒロロに設置することを予定している。この「共通投票所」は昨年度創設された新しい仕組みであり、全国的にも導入例が極めて少ない取り組みとなる。



石岡 千鶴子  
(無所属)

**弘前市連合父母と教師の会の不明瞭会計問題について**

**問** 実態調査の結果と、今後の対応・対策について。

**答** 保存されている平成20年度までの補助金に関する報告書類を点検した結果、領収金額や但し書きの改ざん、過去に発行された領収書を改ざんしたものがあり、返還請求額は加算金を加えると約160万円となる。今後、弘前市連合父母と教師

の会に交付した補助金の一部返還請求を行うが、まずは不正行為者を特定し、その者に不当利得の返還請求を行う。返還請求できる時効までに不正行為者の特定に至らなかった場合は同会に請求する。

〈その他の質問項目〉

- 地場産業である津軽塗業界の現状と課題及び振興策について
- 市道独狐蒔苗線と主要地方道弘前環状線交差点工事後の事故多発について



佐藤 哲  
(弘新会)

**弘前霊園合葬墓整備工事について**

**問** 運用形態と埋葬希望者の公募を問う。

**答** 現在身寄りの無い方の焼骨は、市内寺院の無縁墓に埋蔵しているが、空きが無くなってきている。無縁焼骨や無縁化墓地対策の機能があり、地下に3千体の焼骨を直接合葬する宗教性がなく、供用期間が50年の合葬式の墓地を市で整備する。生前予約は、毎年20体程度を公募し、多数の際は抽選により決定したい。

**観光資源の開発について**

**問** SNS時代のブランド化を問う。

**答** フェイスブックでは、1投稿での閲覧者が25万人を超え、東北でもトップクラスである。「地域ブランド調査2016」では、観光意欲度が東北で1位となりSNSの成果が表れている。今後もSNSを活用し、世界に誇る弘前のブランド化の推進と積極的な観光資源の開発を行い、引き続き観光振興を図っていく。



越 明男  
(日本共産党)

**駅前広場・山道町樋の口町線街路整備事業について**

**問** 7月25日に都市環境部で主催した「都市計画変更原案説明会」の概要は。

**答** 今回の説明会は、弘南鉄道中央弘前駅前広場を整備する上で、駅前広場の面積を拡張する必要性が生じたため、都市計画道路3・4・6号山道町樋の口町線の都市計画変更原案について説明したものである。内容は、中央弘前駅前広場の

面積1,800㎡を約3,100㎡に拡張すること、また、中央弘前駅から山道町に向かう通行については、3・3・2号線の延伸ルートとなる住吉山道町線と3・4・6号線との新たな交差点内に中央分離帯が設置されること等について説明した。

〈その他の質問項目〉

- 「花」で彩るまちづくり推進事業
- 地域医療総合戦略対策室
- 弘前市吉野町緑地周辺整備等PFI事業

**ひろさき市議会だより第49号掲載内容の訂正について**

市議会だより平成29年9月発行(第49号)掲載の一般質問中、石田 久議員の所属会派「自民・公明・憲政」とあるのは「日本共産党」の誤りでした。お詫びして訂正します。



議会(本会議、委員会など)は原則、どなたでも傍聴できます。市役所本館4階で受付していますので、お気軽にお越しください。

**弘前市議会ホームページ**

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gikai/index.html>

インターネットによるライブ中継・

録画中継、会議録検索システム、議会の日程など、市議会の情報はこちらでご覧いただけます。





尾崎 寿一  
(自民・公明・憲政)

**プロ野球一軍戦について**

**問** 当市への経済効果と誘致の状況は。  
**答** 経済効果は当市の試算で交通費、宿泊、飲食等で約6,500万円、メディアへの露出を広告費に換算した宣伝効果は約2億円。楽天野球団には来年度開催の要望書を提出済みで、来年度も開催してもらえると確信している。他球団への誘致状況は現在、多方面へアプローチ中で年間複数回の一軍戦開催を目標に取り組む。

**弘前市の各種補助金の交付要綱について**

**問** 市内本店事業者への発注に限定したことにより現場に問題が生じていないか。  
**答** 事業の実施に不便をおかけしたことも聞き及んでおり、目的達成が困難な場合は交付条件の緩和も可能な旨を改めて庁内に周知し、各補助事業が効果的・効率的に実施されるようにしていく。  
 〈その他の質問項目〉  
 ○家庭系ごみ指定袋制度導入について



石田 久  
(日本共産党)

**平成28年度の国保特別会計について**

**問** 約6億円の単年度黒字の要因は。  
**答** 収納率向上対策の強化により、平成27年度と比べ収納額が約9,200万円増加。また、医療費適正化の強化と被保険者数の減少等により保険給付費が約4億円減少し、地方単独事業実施による国庫支出金減額分を8,000万円繰入したため。

**要介護認定は、法令上は原則として**

申請日から30日以内に結果を通知することとなっているが、新規要介護認定に係る市の達成状況は平成28年度が50.4%である。基本チェックリストによる総合事業の利用申請者は8月24日現在323人であるが、住宅改修サービスについては、今まで同様に介護保険サービスとなる。  
 〈その他の質問項目〉 ○弘前市立病院と国立病院機構弘前病院の統合

**介護保険の総合事業について**

**問** 介護認定に要する日数の状況等は。



工藤 光志  
(自民・公明・憲政)

**市立病院について**

**問** 弘前市立病院と国立病院機構弘前病院の統合問題にどのように取り組むか。  
**答** 平成28年10月の地域医療構想調整会議で県から統合案が示され、統合の是非を含め協議することを了解したが、この問題は地域社会の維持に大きな影響を与えることから、議会や市民に説明し意見をいただいた上で方向性を決定しなければならない。現在の協議状況は、国立病

院機構に対し具体的な整備計画、経営計画を求めているが、いまだ示されず、議会や市民に説明ができない状況である。この問題を契機に地域の医療・福祉全体のあり方を包括的に整理・構築しなければならないと考えており、市の方向性をしっかりと整理して市民にとって最もよい結論となるよう取り組んでいく。  
 〈その他の質問項目〉  
 ○弘前市経営計画について

**議案等に対する各議員の賛否状況**

議案は、○は賛成、●は反対。請願は、○は採択、●は不採択。－は採決に加わらなかったもの。

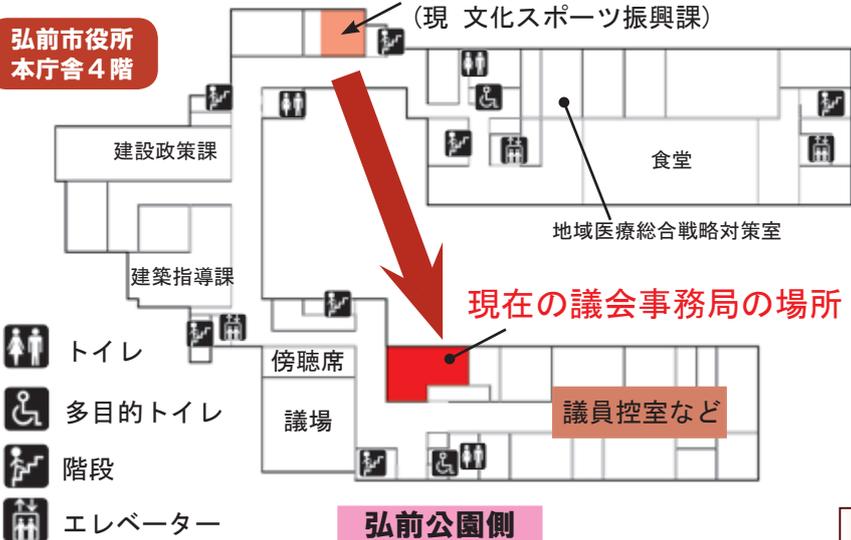
議案名	採決結果	木村隆洋	千葉浩規	野村太郎	外崎勝康	尾崎寿一	蒔苗博英	松橋武史	今泉昌一	小田桐慶二	伏見秀人	鶴ヶ谷慶市	鳴海毅	石岡千鶴子
平成28年度弘前市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●
平成28年度弘前市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
平成28年度弘前市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
弘前市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	●	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	●
定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について(黒石市)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について(平川市)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について(藤崎町)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について(板柳町)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について(大鰐町)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について(田舎館村)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について(西目屋村)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
核兵器禁止条約への参加を求める意見書を提出する請願について	不採択	●	○	●	●	●	●	●	○	●	○	●	●	○
新たな指定ゴミ袋の導入に反対する請願書	不採択	●	○	●	●	●	●	●	○	●	○	●	●	○
「家庭系ごみ指定袋制度」を導入しないことを求める請願	不採択	●	○	●	●	●	●	●	○	●	○	●	●	○



# 議会事務局が移転しました

10月6日までの  
 議会事務局の場所  
 (現 文化スポーツ振興課)

弘前市役所  
 本庁舎4階



立体駐車場側

改修工事が終わり、事務局は元の場所に移りました。請願・陳情など市議会に関する不明な点は、お気軽にお問い合わせください。



写真左：改修を終えた議会フロア  
 写真右：多目的トイレを設置しました

## 委員会行政視察

### 総務常任委員会

7月25日(火)～28日(金)

- ①愛知県一宮市  
 ○PFI事業について
- ②兵庫県伊丹市  
 ○防災への取り組みについて
- ③兵庫県三田市  
 ○まちのブランド創造課の取り組みについて

## 弘前市総合防災訓練

平成29年9月22日(金)午前9時半から「はるか夢球場」を主会場に行われました。議会からは20人の議員が出席し、様々な訓練の様相を真剣に見学しました。特に球場の周囲に設置されたマンホールトイレに注目が集まっていました。



## 会派一般行政視察

### 弘新会

7月9日(日)～11日(火)

- ①北海道苫小牧市  
 ○まちなか再生総合プロジェクト事業について
- ②北海道札幌市  
 ○魅力都市さっぽろシティプロモート戦略について



苫小牧市役所にて

### 自民・公明・憲政

7月10日(月)～13日(木)

- ①福岡県福岡市  
 ○福岡市美術館リニューアル事業について
- ②山口県萩市  
 ○松陰先生のことば朗唱など郷土の歴史を生かした教育について
- ③広島県呉市  
 ○海事歴史科学館の管理運営について



萩・明倫学舎にて

### 日本共産党

7月10日(月)～13日(木)

- ①兵庫県赤穂市  
 ○歴史的文化的財の活用について
- ②兵庫県芦屋市  
 ○地域防災計画、災害支援への取り組みについて
- ③滋賀県東近江市  
 ○独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センターについて



芦屋市役所にて

## 表紙の写真大募集!!



- ◎テーマ 弘前市内で撮影された写真(風景・まつり・イベントなど)
- ◎規格 デジタル写真データ (JPEG形式、サイズ1MB以上、横撮りのみ)
- ◎応募資格 弘前市に在住・在勤・在学の方
- ◎応募方法  
 写真のタイトル(10文字以内)・撮影場所・撮影日・住所・氏名・電話番号を明記の上、メール、郵送、持参。  
 ○メールアドレス gikai@city.hirosaki.lg.jp  
 ※メールの場合は、件名に「だより表紙写真」と入力してください。

- ◎締め切り 第51号(平成30年3月発行)の締め切りは平成30年1月10日(水)です。また、次号以降の表紙写真についても順次募集いたします。
- ◎応募上の注意 応募写真に個人を特定できるような人物(第三者)が写っているとき、または、撮影した対象物が個人の所有物である場合は、応募者の責任で人物(被写体)、または、所有者の承諾を得てください。(本市議会では第三者からの著作権侵害、肖像権侵害等の請求を一切受け付けません。)

【詳しくはホームページ、または議会事務局へお問い合わせください。】